

クラブ紹介
小樽スクエアダンスクラブ

小樽スクエアダンスクラブ　村田　悦子

― 坂の街・小樽に咲くスクエアダンスの花 ―

小樽スクエアダンスクラブ（Otaru SD Club）は、平成 10 年にアリス・ハツ井さんが「仕事帰りにスクエアダンスを楽しめる場を」との思いで金曜夜に設立しました。 発足時は 3 名から始まり、先輩クラブ「カナル・エンジェルス」の支援を受けながら例会を重ね、現在は 7 名の会員と他クラブからのゲスト 2 名が参加しています。

例　会　案　内	
曜　日	毎週　火曜日
時　間	10:00～12:00
場　所	小樽いなきたコミュニティセンター
住　所	小樽市稲穂 5 丁目10－1
連絡先	村田　悦子　0134-52-2885

クラブの歩み

創設以来、会員の皆さんは仕事や家庭の合間を縫って活動を続け、スクエアダンスを通じて友情と健康を育んできました。 船見坂のてっぺんから通い続けた大野さんをはじめ、熱心なメンバーの努力でクラブは長年にわたり存続しています。 また、コロナ禍では感染対策を徹底しながら休会と再開を繰り返し、「踊りたい！」というスクエアダンス愛で乗り越えました。



otaru SD club

クラブ旗の由来

クラブ旗に描かれた**赤いツツジの花**は、小樽市の市花です。 ツツジは「情熱」「友情」「誇り」を象徴し、坂の街・小樽に力強く咲く花として市民に親しまれています。 この花をモチーフにしたクラブ旗は、スクエアダンスを愛する仲間たちの絆と、明るく前向きなクラブの精神を表しています。 花の隣に添えられた緑の葉は、クラブの成長と新しい出会いへの希望を意味しています。クラブ旗の市花「つつじ」をモチーフにしたデザインは、大野真子さんの息子さんの提案によるものです。

クラブの魅力

アリスさんのトレビアンなコールに合わせて踊る時間は、まさに「ビタミン SD」。笑顔と歓声に包まれた例会は、週の疲れを癒すひとときです。 小樽港を望む街で、スクエアダンスを通じて心も体もリフレッシュできる場所――それが小樽 SD クラブです。